

CRUST

～砕石業務システム～

Windows版



砕石業務システムの特徴

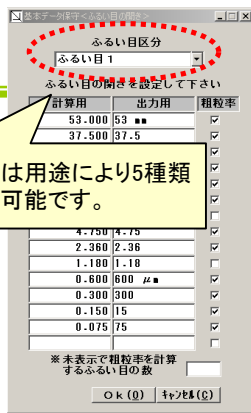
- 各種骨材試験に加え、骨材同士を配合した粒調砕石の試験表も作成することが可能です。
- 全20様式を出力可能です。
- データは日ごとに管理できますので、いつでも過去のデータを検索し印刷することが可能です。

豊富な試験メニュー

- 砕石業務に必要なメニューを網羅しています。

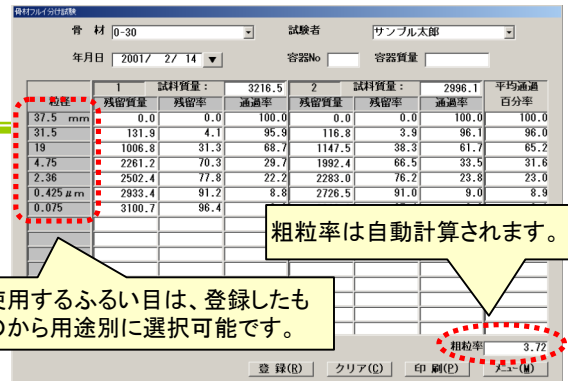
★骨材試験メニュー

- 骨材ふるい分け試験
- 粗骨材の密度及び吸水量試験
- 細骨材の密度及び吸水量試験
- 粗骨材のすり減り試験
- 骨材の安定性試験
- 微粒分量試験
- 骨材の単位容積質量試験
- 粗骨材の軟石量試験
- 骨材の形状試験
- 骨材中に含まれる粘土塊量試験
- 骨材の合成粒度
- 総括表印刷メニュー



ふるい目は用途により5種類まで登録可能です。

<ふるい目登録画面>

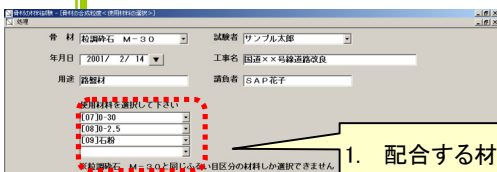


使用するふるい目は、登録したのから用途別に選択可能です。

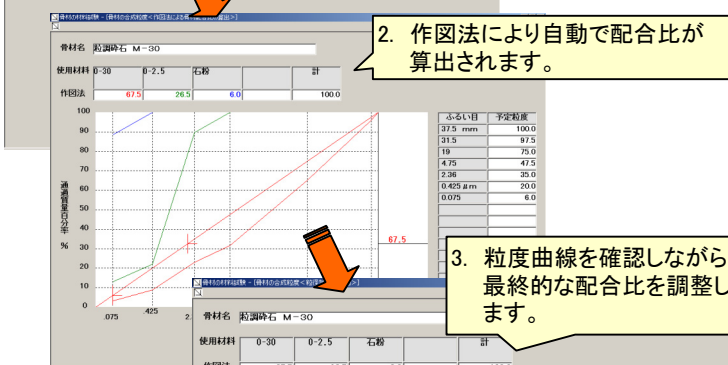
粗粒率は自動計算されます。

<骨材のふるい分け試験画面>

● 合成試験メニュー (粒調砕石の配合)

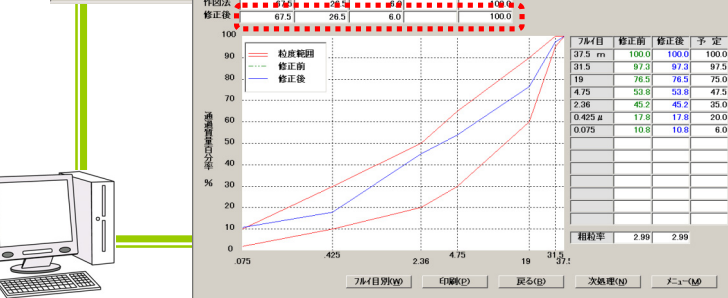


1. 配合する材料を選択します。

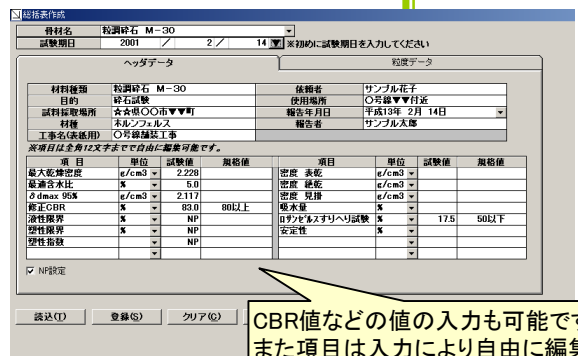


2. 作図法により自動で配合比が算出されます。

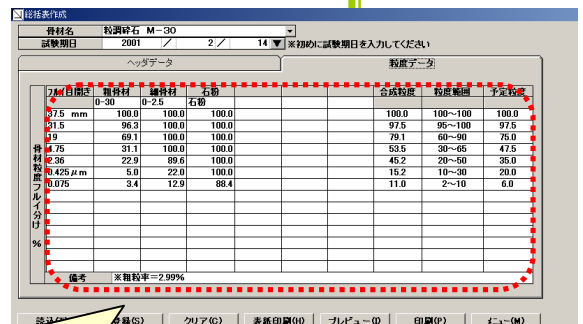
3. 粒度曲線を確認しながら最終的な配合比を調整します。



● 試験結果をまとめた総括表



CBR値などの値の入力も可能です。また項目は入力により自由に編集できます。



配合データは試験データから読み込めます。

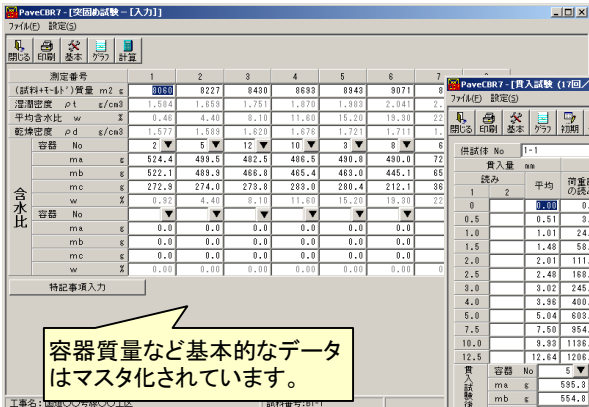
路盤用メニューも

- 路盤用試験にも対応しています。

地盤材料の工学的分類も自動！



<突き固め試験入力画面>



容器質量など基本的なデータはマスタ化されています。

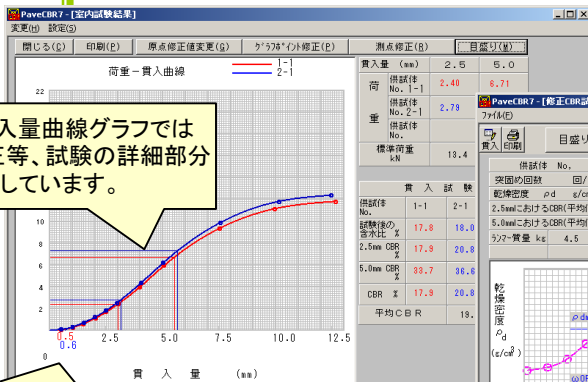
<貫入試験入力画面>



CBR試験は修正・設計・現場の試験を用意しています。

試験データを各試験の項目に沿って入力するだけで試験結果が得られます。

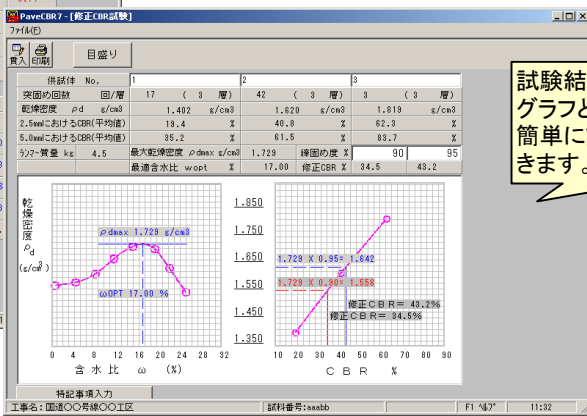
<荷重-貫入量曲線グラフ画面>



荷重-貫入量曲線グラフでは原点修正等、試験の詳細部分にも対応しています。

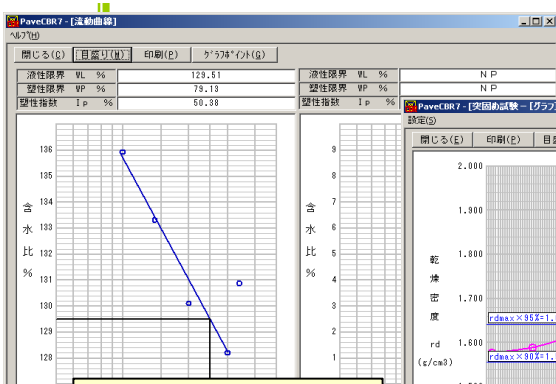
手作業感覚で曲線を作画できるよう、人の持つ「あいまいさ」を重視した設計になっています。これにより、より現実的で、より正確な試験結果が得られます。

<修正CBR試験グラフ画面>



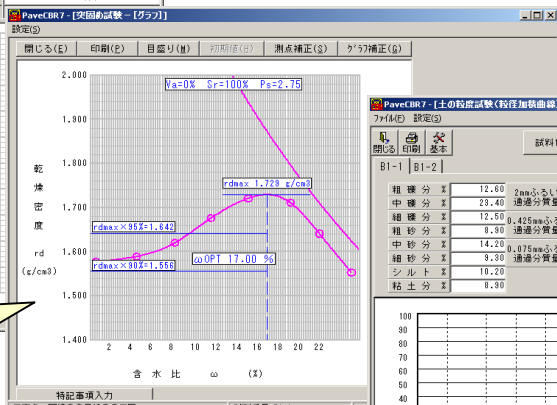
試験結果を素早く表示。グラフとあわせることで、より簡単に試験結果を比較検討できます。

<液性・塑性限界試験(流動曲線)画面>



CBR試験以外の試験でもそれぞれに詳細なグラフ設定が行えます。

<突固め試験(乾燥密度-含水比曲線)画面>



<土の粒度試験画面>

